

☆O・P・L Letter 40号

このところO・P・L Letterに毎度のようにCAD/CAMに関するCAD/CAM冠やオールセラミック・ジルコニア等まるでこれしか無いかのごとく代わる代わる書いています。またメタルレスが唱えられてより久しい。こと程、これからはCAD/CAM(IT化)時代を感じさせる。しかし、もう既に識者が述べられているようにCAD/CAMが歯科技工士にとって代わるものでなく、逆に歯科技工士の役割はより高度の知識が必要になるとの指摘があります。真にいくらパソコンを駆使しても最後は技工士のより高い知識と技術が要求されます。

今後は、ますます技工とCAD/CAMの両立は進化し続けレベルアップが望まれるであります。

<p>技工士 松浦志樹</p> <p>入れ歯を入れる最大の理由と言ったら何でしょうか、抜けた歯が多くなってしまって、硬いものは噛めない、少しずつ味も落ちてきている気がする。硬いものを噛めるようになりたいではないでしょうか。他には歯が抜けた状態は年齢よりも老けた感じもします。</p> <p>しかし入れ歯を作ったが力がうまく入らず噛み砕けない。噛み砕こうとして力を入れると歯茎が痛くて力を込められない。力が入らないなら、噛み合わせに問題が? 痛むと言うなら噛み合わせの他に入れ歯の接着面がしっかりしていない可能性があります。また入れ歯を入れたことで実年齢よりも若く見えても言われます。</p> <p>充分な印象と噛み合わせで噛める入れ歯をいっしょに作っていきましょう</p> 	<p>営業部 長谷川高広</p> <p>営業の長谷川です。突然ですが、数年前より兵庫県の歯科技工士学校が1校も無くなり、その後はご存知のように現在技工士になり手が少ないと聞き及んでおります。</p> <p>このことは、技工所或いは歯科医院にとりましても、今後の対応が懸念されます。現状30代から50代が中心になってきており、20代が極端に少なくなってきました。何故なのでしょう? これから一緒になって考えていかないと補綴分野が大変なことになるでしょう。</p> <p>これからも歯科技工所の為に頑張りますので、宜しくお願いします</p> 
---	---

<p>営業部 西元健一</p> <p>VEデンチャー</p> <p>遊離端欠損の症例で、色んな補綴物がありますが、その中で、ATについても色々あります。当社オリジナルのバリオソフト3ATのフイメールにノンクラスプを用いたVEデンチャーは如何でしょうか?</p> <p>各種ATの中でも機能的審美性に優れ、着脱も簡単なATです。維持力もフイメールのフリクションを交換するだけで、弱・中・強と適度の維持力が得られます。技工料につきましても他のATのどれよりもより安価です。(2歯支台・2歯欠損の場合)遊離端欠損の症例には、是非ともVEデンチャーも選択肢の1つとして考慮頂ければ有り難いです。</p>	<p>技工士 澤田依以子^{えいこ}</p> <p>はじめまして</p> <p>ご挨拶が遅くなりましたが4月に入社しました澤田依以子です。</p> <p>入社してから先輩方に助けていただくことばかりで、自らの未熟さや技術の低さ、知識不足に日々痛感しております。</p> <p>常に様々なことに興味を持ち1日でも早く技術を身につけ、患者さんを笑顔にできる技工物作りに携われるよう精一杯努力していきますので、どうぞよろしくお願い致します。</p> 
--	--

メタルプレートに
スィオンコーティングを



バリオソフト3に弾性レジン
併用したVEデンチャー



インプラント
臨床例



インプラント
こんなもの



CAD/CAM冠



株式会社 オー・プラン・ラボラトリー

〒661-0022 兵庫県尼崎市尾浜町1丁目29-13

TEL;06-6426-5291 FAX; 06-6426-5292

E-Mail:webmaster@opl.co.jp URL: http://www.opl.co.jp

ご意見やご質問は、webmaster@opl.co.jp(電子メール)までお願い致します。

□今後FAX不要の場合はお手数ですがFAX番号 _____ 記載の上、返信願います。